

## 抗菌剤やお菓子など…広島大発ヒット商品

# 日頃の研究 身近な商品に

広島大学と企業がコラボレーションして開発した商品が増えています。防菌スプレーや地元の名産を使ったお菓子など、身近なところにも登場。開発のきっかけやその特徴などを同大学の学生スタッフが取材してきました。



### シュッと吹き掛けて菌をバリアー

#### Etakイータック



防菌スプレー20<sup>リットル</sup> (1,381円) ⑥や防菌シート30枚入り(499円)、布団カバーなど、Etak配合商品は現在11種あります  
(2013年10月現在(広島大地域・産学連携センター調べ))

医歯薬保健学研究院の二川教授が、障害などでうまく歯を磨けない人のために口の中の抗菌剤を作りたいと開発したのが「Etak(イータック)」です。塗布した面にバリアーが張られてウイルスや細菌を寄せ付けません。インフルエンザやノロウイルスにも有効で、防菌バリアーは1週間以上(皮膚の場合は1日以上)持続します。メーカーから防菌スプレーが発売され、一気に知名度が上がりました。今や大手企業がこの技術を取り入れた商品を販売。二川教授は2013年に「文部科学大臣表彰 科学技術賞」を受賞しました。

#### 開発者インタビュー

#### 口内の抗菌剤だから安心

Etakの魅力は、口腔(こうくう)でも使うことができるほどの安全性と、抗菌効果の高さ。どんな繊維や物質にもよく付きます。接触感染予防のために、フェリーの椅子や学校の壁などにも使われているんですよ。

二川浩樹教授



二川教授はこのほか、虫歯や歯周病の予防に効果がある乳酸菌「L8020菌」を発見。ヨーグルトや口内洗浄剤に使用されています。8020ヨーグルト110<sup>グラム</sup> (四国乳業) 120円

### ハッサクの皮に健康の秘密

#### 八朔銘菓 せとこまち



2012年には、国内一の生産量を誇る広島レモンを使った「れもん銘菓 せとこまち」も登場。各100円

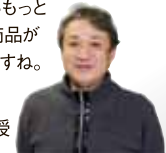
#### 開発者インタビュー

#### ビタミンや食物繊維も豊富

食品の病気予防効果などを研究している生物圏科学研究科の矢中准教授。まちおこしのために「シトラスパーク瀬戸田」(尾道市)にある約600種類のかんきつを研究したとき、ハッサクの皮の肥満予防効果を動物実験で明らかにしました。その成果を基に、にしき堂(広島市)が開発したお菓子が「せとこまち」。2010年に発売され、現在も人気の高い商品です。

ハッサクは、ビタミンCや食物繊維などが豊富なんです。尾道市で生まれた果物ですし、これからもっとハッサクを使った商品が増えていくといいですね。

矢中規之准教授



### 自己管理できるよう健康指導

形ある商品だけではなく、糖尿病など慢性疾患の重症化を防ぐ独自の健康指導プログラムが、全国の健康保険組合などに導入されています。医歯薬保健学研究院の森山教授の研究成果に基づいて、趣味や食べ物の嗜好、ストレスなど生活全体を見ながら、無理なく続けられるよう、疾病管理やセルフマネジメントなど専門教育を受けた看護師や保健師が指導を行います。広島大発ベンチャー企業のDPPヘルスパートナーズが提供しています。



月に数回面談や電話で話をしながら、半年間かけて知識を養っていきます

### 慢性疾患重症化予防プログラム

#### 開発者インタビュー

#### 健康管理法を指導します

慢性疾患とは息長く付き合っていく必要があります。生活習慣の見直しやストレス軽減などを総合的に組み合わせ、悪化しないように自分で管理していきます。そのお手伝いをするプログラムです。

森山美知子教授



### 転倒予防靴下やカイワレも

高齢者の転倒を予防する靴下や植物乳酸菌ヨーグルト、化粧品、栄養機能をプラスした黒豆やビタミンB12を含むカイワレ…。工業や医療の分野ではさらに多様な技術が使われています。



転倒予防くつ下 1足1,575円 (コーポレーションパルスター)

### パッケージデザインも広島大発

せとこまちや転倒予防くつ下など、広島大発の商品パッケージは教育学部の江崎哲教授=写真=の研究室がデザインしています。せとこまちは、研究室の学生3人と試食しながらアイデアを練って完成させました。中も外も「広島大発」です。



#### 取材を終えて

よく目にしていて商品が広島大発だと知って、ちょっと誇らしい気持ちです。私たち学生は「教員」として接しているけど、「研究者」としての顔があることを実感しました。

経済学部 樋口菜月